

わたしの 妊娠報告書

記載日 令和元年 5月 27日

おめでた宣言日	平成 31 年 2 月
年齢 (41) 歳	平成 () 年 () 月 結婚
私は (顎微授精)	で妊娠しました。

不妊治療歴

() 年 (6) ヶ月

他院での治療歴

(なし) あり→内容 ()

ASKAでの治療歴

一般不妊治療

- 自然排卵 タイミング法 () 回
 排卵誘発 タイミング法 () 回
 自然排卵 +人工授精 () 回
 排卵誘発 +人工授精 () 回

生殖補助医療

- DOST 法 () 回
 体外受精 () 回
 顎微授精 (1) 回

妊娠の秘訣・心がけていた事

私は授かりものと心得て、心がけるようにしていました。

寝言やひきりませんが、たまたま、体外で、卵を産むまで、パーソナルトレーニングで体を動かしたり汗をかいていたら陰もあるのかと思ひます。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話

治療内容

自己注射は人生で初めてだったのですが、すごく緊張しましたし、弱気に「ヨリそうになつた」泣きそうでした。3日もすれば、慣れてきて、お腹に貼る薬の方が、かゆみの為、私は嫌でした。

しかし、子供を授かりたいと願う気持ちの為、勝ったお陰で本当の苦には値しませんでした。

その他（通院・治療費・家族など）

同じ奈良市内通院でしたので、アドバイスが豊富です。待ち時間は、雑誌を見て、晚饭を考る良い時間でした。ファッション雑誌も豊富でしたので、樂しみの1つでした。通り始めはパートナーと一緒にでしたが、2時間待ちかねて帰りました時は、男性は「待つのが辛いのだな」と理解し、一人で行く事も全く平気でした。個人通院しました。

心のどこかで、体外受精は1回のみチャレンジしようと思ってトライしていましたが、治療費については、深く悩まずにいました。一度で、授かれながら、3ヶ月までエトライした今は安心です。

治療中の方へのアドバイス

神にもかかる思いで、クリニックの扉を開きました。そんな思いの人が多いのですが、ないでしかり。でも、想いを反して、できることなら神経質にならず、樂感的に樂しみながら待つと良いのではないかと思います。

仕事も生活も、今まで通り前向きにしていました。食事も外食ばかり。二次の日は野菜を多くとるようにした位です。（薬酔は避けました）

スタッフへのご意見など

先生は沢山の患者さんを抱えておりるので、淡々と、且つ凝視してみると、ちゃんと起伏もあり、慣れてくると分かりやすく良い先生でした。看護士さんも優しく指導もかかりやすく注射がとても上手な方がいて、無痛分娩が事が何度かあり感動的で覚えました。

卵を取って育てる方の方々も、とても真面目に向むけて下さっているのかな。感じます。もしもダメな時でも納得いかざる病院、治療をしており、いると、やはり想い出します。

不可

今日、羊水検査の結果を聞いて参りました。正常とのことで、全ての人に感謝です。
元気張って、産む、育て参りたいと思います。誠に、ありがとうございます。